

分担研究報告書

外部委託プロセスのチェックリストを盛り込んだ調査表の開発

研究分担者 鳩野洋子

外部委託プロセスのチェックリストを盛り込んだ調査表の開発

研究分担者 鳩野 洋子 九州大学大学院医学研究院保健学部門 教授

研究要旨：

質の高い外部委託を行うために、委託元である自治体の保健師等の保健医療専門職が行うべき事項を整理したチェックリストを開発するとともに、その実施状況を明らかにする調査表を作成した。

チェックリストは、二段階で作成した。第一段階として、機縁法で抽出した 6 自治体の外部委託状況に関するインタビューの中から、委託事業の質の確保のために重要と思われる項目を抽出、整理して 40 項目のチェックリスト原案を作成した。第二段階として、インタビュー対象者に郵送法により項目の妥当性を尋ね、回答に基づいて研究班内で検討を繰り返し、最終的に 38 項目からなるチェックリストを開発した。

全国調査に向けて作成したチェックリスト項目を盛り込んだ調査表を作成した。調査表は自治体事業の委託実施状況とその種別(競争入札 / 随意契約)や委託における課題も把握できるものとした。作成した調査表を平成 26 年 1 月に全国の市町村に配付した。

チェックリストは、その作成プロセスから一定の内容妥当性を有していると考えられた。次年度は全国調査結果の詳細な分析を行うことで、チェックリストの妥当性の確認を行うとともに、外部委託における課題を明確にし、それに対する具体的な対策を検討する予定である。

研究協力者

研究代表者

森 晃爾 (産業医科大学産業生態科学研究所 教授)

研究分担者

曾根 智史 (国立保健医療科学院 企画調整主幹)

柴田 喜幸 (産業医科大学産業医実務研修センター 准教授)

永田 昌子 (産業医科大学産業医実務研修センター 助教)

研究協力者

前野有佳里 (九州大学医学研究院保健学部門 講師)

小橋 正樹 (産業医科大学産業医実務研修センター 修練医)

A. 目的

地域保健の課題は複雑困難化しており、この状況を改善するために市町村が提供する保健事業へのニーズが増大している。その一方で、自治体財政の逼迫化により事業を提供する保健師をはじめとする保健医療専門職の増員は困難な状況となっており、また国全体としての民間活力導入の推進を背景として、保健事業の外部委託が進んでいると言われている。

市町村が提供する保健事業は租税により提供されており、外部委託であってもその提供の責任は自治体にあるため、その提供プロセスの管理を行う能力が自治体に求められている(1)。しかし、保健医療専門職は、基礎教育において直接的なサービス提供方法に関する教育は受けているが、外部委託のマネジメントに関する教育は全く受けていない。

いくつかの市町村では外部委託事業に関して意識的な質の管理を実施している状況もあるが²⁾、多くの市町村では保健医療専門職が質の高い委託方法を模索しつつ、外部委託を実施している状況が想定される。しかし、この状況は住民に対し質の高い保健サービスを提供し、住民の健康の維持・向上に寄与するという市町村の保健サービスの基本的な目的を果たす上で、望ましい状況ではない。

そこで本研究では、質の高い外部委託を行うために委託元である自治体の保健医療専門職が実施すべき事項を明らかにしてそれが広く活用され

るよう、チェックリストとして整理するとともに、実際の地域での実態について明らかにするための質問表を開発することを目的とした。

これは自治体におけるサービスの質の管理の一環に位置づけられる事項であるとともに、本研究で質の高い委託実施の観点からの外部委託の実態が明らかになることにより、質の高い外部委託に向けた現状における課題や、課題解決のための研修プログラム等の開発の基礎資料となることが期待される。

B. 方法

(第一段階)

(1)調査方法

半構造化インタビュー調査

(2)調査対象・内容

本研究報告書(1)「自治体が行う保健事業の外部委託に関する良好な実践事例の調査」と同様。

(3)分析方法

書き起こした逐語録から、質の高い委託を実施するために行っていると考えられる場面を抽出し、その内容を要約し、整理した。整理にあたっては、委託のプロセスを考慮し、計画段階、実施段階、評価段階、および体制に分類した。整理にあたっては先行研究³⁾を参考にした。

(4)倫理的配慮

インタビューは、産業医科大学倫理審査委員会の承認を受けて実施した。

インタビューにあたっては研究目的、個人情報の保護の方法、研究の中断の権利、研究の公表の方法について、口頭で説明を行うとともに、承諾書へのサインを得た。

(第二段階)

(1) 調査方法

質問紙調査

(2) 調査対象

第一段階でのインタビュー対象者

(3) 調査内容

第一段階で整理した項目について、項目の妥当性について「妥当」「どちらかといえば妥当」「どちらかといえば妥当でない」「妥当でない」の4段階で尋ねるとともに、それぞれの項目、および不足している項目に関して、自由記載で意見を求めた。

(4) 分析方法

4件法の回答数をカウントするとともに自由記載について研究班員で検討を繰り返し、修正を行った。

(第三段階) 第二段階で確定した最終的なチェックリストを盛り込んだ調査表を作成した。作成した調査表を実践現場の保健師2名に対してプレテストを行い、その意見に基づいて修正した。

C. 結果

(第一段階) 6自治体から得られたインタビューから、計画段階19項目(うち、競争入札の場合のみ回答する項目3項目、随意契約の場合のみ回答

する項目5項目)、実施段階11項目、評価段階5項目、体制5項目の計40項目が整理され、仮チェックリスト項目とした。

(第二段階)

6自治体からの回答をまとめたものを表1に示す。「あまり妥当でない」「妥当でない」が2自治体以上であったものは、項目1「委託を検討している事業の目的は明確になっていますか」の1項目であった。(注:項目番号は仮チェックリスト項目番号)この理由は、自由記載から項目1と項目2の違いが不明瞭であることによると考えられたため、項目1「事業の目的は明確になっていましたか(事業自体の目的)」、項目2「事業を委託する目的は明確になっていましたか(委託する目的)」と、項目のあとに()でその違いが明確になるよう修正した。(表1)

その他の項目に関して、「保健師」としていた部分を「専門職」の記載に変更(項目3、項目5、項目14、項目23)し、専門職の定義を加えたほか、1つの項目に2つの意味を含んでいた項目を2項目に分けたこと(項目21)、わかりにくいとされた項目の削除(項目9)、体制の項目に入れていた項目39を計画段階に移動、項目40の削除とともに、全般的な文言の修正を行い、最終的に38項目のチェックリストを

作成した。(表 2)

(第三段階)

調査表の作成においては、(1)全国の市町村の保健事業の外部委託の実施割合の変化が把握できるものであること、(2)外部委託を行っている場合、質の高い委託を可能にするプロセスで実施されているかを把握すること、(3)質の高い委託のプロセスの実施に影響を及ぼす地域の状況や自治体の状況が把握できるものであること、を考慮して作成することとした。

作成した調査表は別添の通りである。調査表は大きく2つの部分から構成した。1部は目的の(1)に該当する部分で、自治体の属性(人口規模、保健師数)、事業の実施方法(委託しているか否か、委託している場合であれば、競争入札か随意契約か)、今後の事業の委託の意向である。事業の実施方法に関しては、母子保健11項目、成人・高齢者保健7項目、精神保健7項目を設定した。これはすべての自治体に回答を求めた。

2部は事業を委託している自治体のみが回答する部分で、調査目的の(2)(3)に対応している。対象とした事業は、その実施形態および先行研究(3)結果からの委託の実施状況を考慮して、個別サービスでありかつ施設外で提供されるサービスである「新生児訪問事業」、委託を前提として開始された事業であり、最も委託割合が高いことが考えられる事業である「特定保健指導」、そして集団に対する施設内で

提供されるサービスである「二次予防事業対象者に対する通所型介護予防事業 運動機能向上」とし、これらの事業を委託している自治体に回答してもらったこととした。質問内容は、委託の概要(委託先、委託を行った理由)、第二段階で作成した委託のプロセスのチェックリスト、委託の評価(委託先との関係性、委託した目的の達成度、保健事業としての本来の目的の達成度、総合的な委託の満足度)、委託に関する困りごと、そして質の高い委託のために工夫していることの自由記載であった。

D. 考察

今回、質の高い委託を行うためのチェックリストを開発し、その項目を盛り込んだ調査表を作成した。

本チェックリストに類似したものは、先行研究(3)で整理された20項目のみである。先行研究との比較の中で、本チェックリストの特徴を述べる。構成の特徴は、本研究では委託の種別、すなわち競争入札か随意契約かにより一部の項目を分けたことである。種別により委託事業の質の確保のために専門職が行うことができる事項は異なることから、この整理は妥当であると考えられる。

質問項目の内容に関しては、委託における仕様書の重要性に鑑み、仕様書の作成に関する内容を盛り込んでいること(項目8~10)、仕様書作成や契約時の一般職との共同を記載したこと(項目8)、委託先との関係性に関する

る事項を加えたこと(項目 21、23、24、25)、そして先行研究では委託事業自体のアウトカムと考えられる項目(事業経費の節減、住民の利用の増加)も盛り込まれているが、本チェックリストでは事業自体のアウトカムの項目は含まなかったことがあげられる。仕様書は、委託先に実施を求める事項を明文化したものであり、仮に委託事業の質に不満足な部分が生じた際に委託先に改善を求める根拠となるものである。しかし専門職は、仕様書の記載に関する訓練等を受けたことがない場合がほとんどである。インタビューからは、仕様書が詳細でありすぎることの弊害も一般職から聞かれており、質を確保しつつ過度に詳細でない仕様書を作成するには、一般職の協力があることは重要と考えた。また、この共同関係は自治体内職員間のみならず、委託先とも重要である。良好実践事例の特徴として、委託先と良好な関係が築かれていることが共通した特徴として見られていた。このことは成功する外部委託では、例えば保健事業において外部機関と協働する場合と同様に、委託先は保健事業の目的を達成するためのパートナーとして捉えることの大切さを示唆しているものと考えられた。委託事業のアウトカム項目に関しては、本チェックリストは質の高い委託を行うために実施すべき事項を示す目的で作成したことから含めなかった。

本チェックリストの妥当性を検討する。開発の手順に関しては、インタ

ビューおよび分析は研究班員が複数で実施したこと、また整理した項目に関しては、インタビュー対象者である自治体職員に妥当性調査を行い、その意見に基づいた修正を行ったことにより、一定の内容妥当性の確保がなされたものとする。しかし、広く自治体でのチェックリストの活用を目指すうえでは、より確立した妥当性の検証が求められるだろう。考えられる方法として、基準関連妥当性の検証が考えられる。質の高い委託のプロセスが踏まれて委託されている事業は、委託事業において良好なアウトカムが得られると考えられることから、この方法による検証を行うことで、本チェックリストの妥当性がより確かなものとなることが考えられる。

自治体の外部委託に関し、その実態を把握するための全国調査は、平成16年以降実施されていない(3)。しかし、Aで述べた現状を考慮すると、事業の委託は進展していることが考えられ、委託事業の質が考慮されないままに住民に提供されているとすれば、自治体の専門職としての責任が問われることとなる。今回作成した委託事業の質を確保するためのチェックリスト項目を盛り込んだ調査表への回答の詳細な分析をもとに、現状の委託事業の実態が明らかになることが望まれる。

E. 結論

- 1 38 項目からなる質の高い委託を行うためのチェックリストを開発した。
- 2 チェックリストを盛り込んだ全国調査を行うための調査表を作成した。
- 3 全国調査結果により、現状の委託の実態が明らかになることが望まれる。

F. 引用文献

- 1) 厚生労働省：地域における保健師の保健活動に関する検討会 .平成 24

年度地域保健総合推進事業 地域における保健師の保健活動に関する検討会報告書、2013 .

- 2) 清水京子、大谷直美、西原睦子、他：母子保健業務の委託の実際：保健師ジャーナル、61(10)918 - 923、2005 .
- 3) 日本看護協会 . 地域保健サービス提供体制に関する報告書」(平成 16 年度 地域保健サービス提供体制に関する検討小委員会 2005

G. 研究発表

なし

表1 ヒアリング対象者に対する項目への意見聴取結果

段階	項目番号	項目	項目の妥当性			
			妥当	妥当でない	選択肢	妥当でない
計画段階	1	委託を検討している事業の目的は明確になっていますか	3	1	2	・目的、目標(数値目標等) ・1と2の違いがわかりにくいと思いました ・1と2の意味がたぶる。「委託契約を検討している」を削除して考えれば妥当。
	2	事業を委託する目的は明確になっていますか	6			1と内容がかぶらない言葉を調整
	3	委託する事業の目的、内容と、委託を行う目的について、関係する職員に説明しましたか	6			・保健師がすべて担当しているという想定での質問だと思いますが、例えば事務職と一緒に担当している場合等は、この質問には答えにくいと思いました。また、関係する職員は事務職という想定だと思いますが、事務職にも説明及び合意が必要だと思います。 ・課内で共有しましたかとするのはどうですか。
	4	委託することによって生じるデメリットと、それを軽減する方法を検討しましたか	6			
	5	委託することによって、関与する専門職は合意しましたか	4	2		・専門職となっています。 ・関与する専門職が何をさしているのかわかりにくいです。
	6	委託先に求める事業の実施内容を具体的にしましたか	5	1		・具体的(実施率等の数値目標設定等) 特定保健指導の場合は必要と思われる。
	7	委託する事業に関して、委託後に自治体保健師が行う役割を明確にしていますか	5	1		自治体保健師とは。
	8	仕様書には、委託先に求める内容や委託先の業務遂行能力が具体的に反映されましたか	3	2	1	・業務遂行能力の具体的な反映の意味がよくわかりません。一般競争入札では、仕様書等に詳細を記載するもの、応募した業者の実状までは追及できません。また、具体的な要求事項を仕様書にすべてを盛り込むことは困難と思われる。詳細な部分を「契約約款・要領・マニュアル等で明記することが必要と思われる。 ・質問の意図が不明 ・業務遂行能力について専門職の配置状況、受け入れ人数等とかっこ書きで説明を入れた方がわかりやすいです。
	9	仕様書の内容は、質の担保ができる内容になっていますか	3	2	1	・「質の担保」が何を示すのかよくわかりません。何を示すか、具体的な記載が必要かと思われる。 ・業務委託においては、業務の指定だけで執務者の個々の職種や能力を問うことは法に抵触するため、業務内容の規定を詳細にしている
	10	委託料について最低落札価格の適切性を確保するために、必要な情報収集を行っていますか	6			
	11	委託事業者の選定に関して、客観的な評価ができる基準を設定しましたか	6			
	12	委託事業者の業務実績や業務遂行能力について、情報収集しましたか	6			
	13	委託事業者の最終的な決定に、事業担当保健師は関与することができましたか	4	1	1	・事業担当保健師とは
	14	契約内容には、委託先に求めたい内容が十分反映されていることを確認しましたか	6			
	15	適切な委託料を決定するために必要な情報収集や手続を行っていますか	6			
	16	契約内容には、自治体への報告やデータの受け渡し方法が含まれていますか	6			
	17	自治体保健師が対応することが必要な対象者の基準を設定し、委託先と合意していますか	4	1	1	・自治体保健師とは
	18	実施内容等に問題がある場合、契約期間中でも委託を中止できる内容になっていますか	5	1		・中止に至るまでには、段階的な流れ(改善や是正の請求段階等)の詳細の取り決めが必要と思われる?
	19	委託先の情報管理や市町村と委託先との情報交換等において、住民の個人情報への配慮は十分なされていますか	6			
	20	委託先と事業の目的を共有できましたか	6			・目的・目標
	21	委託事業のモニタリングや事業者との調整を行う担当保健師は決まっていますか	5	1		・担当保健師とは
	22	委託先の担当窓口(担当者)は明確になっており、また委託事業に関して現職にしていますか	5	1		・担当者を通して、委託先で共通な理解が得られているか? 担当者が変更された場合も滞りなく業務が行われるような体制を確保できるかの確認が必要と思われる。
	23	契約内容に準じたサービスが提供されているか、確認していますか	6			
	24	提供されているサービス全般(受付や問合せへの対応などを含む)の質に関して確認していますか	5	1		・委託契約内容に質の担保を表現する文言がなければ主観的な確認にとどまるため、そのような確認は不要
	25	対象となる住民の反応を確認していますか	5	1		・事業内容によっては、回答困難では? ・住民の反応は委託業者からの報告も含む書き込みが必要
	26	対象となる住民の意見や苦情が入る体制はできていますか	6			・苦情等が把握できるよう、(委託元の周知徹底等の)対策はできていますか?
	27	委託先の担当者と日常的に意見交換ができていますか	6			・必要時
	28	委託先と公式に意見交換を行う場が定期的に設定されていますか	3	2	1	・必要に応じて ・公式とは会議を意味していますか?定期的に報告をもらう体制を含みますか?はつきりしません ・機会があれば、定期的でなくてもよい
	29	委託先のサービスに対する中間段階の評価とフィードバックを行っていますか	5	1		意見交換は窓口担当を通じて随時、委託内容の修正については協議書を交わして実施「中間段階の評価」という意味が理解できない
	30	自治体の保健師は事後フォローを行うことのできる時期に、適切に結果を把握していますか	5	1		自治体保健師とは

表1 ヒアリング対象者に対する項目への意見聴取結果 続き

評価段階	31	委託事業に関して、事業評価を実施していますか(保健事業としての評価)	5	1	1	事業評価とは保健事業としての評価ですか？
	32	委託した目的の達成度の評価を実施していますか	6			
	33	委託先に評価結果をフィードバックしていますか	5		1	
	34	委託内容の妥当性に関して、毎年見直しを行っていますか	6			
	35	委託事業と他の事業や地区活動とのつながりは保たれていますか	5		1	質問の意味がよくわかりません。事業によるとは思いますが、回答が難しいです。
体制	36	委託するかどうかに関して、保健師の意向は反映されますか	4	2		・事業目的の達成に向けた業務の効率性の検討段階では保健師の意見は反映されるが、業務委託そのものを保健師だけの意見で決めない ・保健師の定義を明確に。
	37	委託契約の方法(一般競争入札か、随意契約か)に関して、保健師の意向は反映されますか	4	1	1	・委託目的、内容によって入札方法が変わる。保健師の意見は関係ない ・保健師の定義を明確に。
	38	保健事業における委託をどのように考えるか、保健師間で合意ができていますか	6			・専門職と担当一般職 ・経験年数の浅いものは理解が難しいかもしれない
	39	仕様書の作成等に関して、事務局から支援を受けられますか	6			
	40	当該事業の委託先は、あなたの地域に複数存在することが想定されますか	4	1	1	・質問の意味がよくわかりません。事業によるとは思いますが、回答が難しいです。 ・当該事業の意味が不明 ・「委託を受けてくれる事業者が複数あるか？」という内容でしょうか。
全体に対するコメント	<p>・実施段階に「事業実施要領(仕様書に盛り込まない詳細の取り決め)・マニュアル・契約約数はありますか？」 ・各段階、設問に専門職・一般職がそれぞれ回答する欄があるとよいのでは・・・ 必要ない設問には、「どちらか一方だけに」の断りがきを入れる。 ・評価段階に「事業内容を検証する評価委員会等を設置していますか？」 ・設問中の「保健師」は、「専門職(保健師・管理栄養士等)」と考えてよければ、5のように「専門職」でいかがでしょう。 ・「一般職」と「専門職」に分けて設問を設定していただくと、回答しやすくなると思われます。立場によって、回答が難しくなったり、差が出たりすると思います。 ・設問中の「保健師」は、「専門職(保健師・管理栄養士等)」と考えてよければ、No.5のように「専門職」でいかがでしょう。 ・「一般職」と「専門職」に分けて設問を設定していただくと、回答しやすくなると思われます。立場によって、回答が難しくなったり、差が出たりすると思います。 ・専門職は、保健師だけでなく医師や管理栄養士がいます。自治体事務局も専門職として、委託の質のノウハウを持っています。様々な職種が智恵を出し合って、委託先の質の担保が出来ていると考えられます。 ・今回の調査は「質の高い委託を行うために確認すべき事項」を目的にしていますが、専門職の関与を明確にすることを目的にしているのでしょうか？それとも、専門家がどの部分にかかわると、委託事業の質の担保ができるのかを明確にすることでしょうか？調査目的をもう少し明確にしたいほうで答えやすいと思いました。保健事業を考えると、保健師という言葉の方が妥当だと考えます。 ・気になる点を下記にあげました。 (保健師、事業担当保健師、担当保健師、自治体保健師等、定義を明確にするか、言葉の統一が必要と感じました。) ・評価段階に「事業の費用対効果」についての項目があると保健師のコスト意識が少しアップするのでは。</p>					

表2 外部委託のためのチェックリスト(最終版)

	1	事業の目的は明確になっていましたか(事業自体の目的)
	2	事業を委託する目的は明確になっていましたか(委託する目的)
	3	委託する事業の目的、内容や、委託を行う目的について、事業に関係する職員(一般職および専門職(1))で話し合いを行いましたか
	4	委託することによって生じるデメリットと、それを軽減する方法を検討しましたか
	5	委託することに関して、事業に関係する専門職は合意しましたか
	6	委託先に求める具体的な業務内容を明確に決めましたか
	7	委託する事業に関して、委託後に自治体保健師が行う役割を明確にしましたか
競争入札*のみ	8	仕様書の作成を事務職と共同して行いましたか
競争入札のみ	9	仕様書には委託先に求める業務内容が具体的に反映されましたか
競争入札のみ	10	仕様書に記載することが難しい詳細な要求事項に関して、仕様書以外の実施要領やマニュアル等で提示しましたか
競争入札のみ	11	委託料について最低落札価格の適切性を担保するために、必要な情報を収集しましたか
随意**のみ	12	委託事業者の選定に関して、客観的な評価ができる基準を設定しましたか
随意のみ	13	委託事業者の業務実績や業務遂行能力について、情報を収集しましたか
随意のみ	14	委託事業者の最終的な決定に、専門職は関与しましたか
随意のみ	15	契約内容には、委託先に求めたい内容が十分反映されていることを確認しましたか
随意のみ	16	適切な委託料を決定するために必要な情報収集や手続きを行いましたか
	17	契約内容には、自治体への報告やデータの受け渡し方法が含まれていましたか
	18	自治体保健師が直接対応することが必要な対象者の基準を設定し、委託先と合意していましたか
	19	実施内容等に問題がある場合、契約期間中でも委託を中止できる内容になっていましたか
	20	委託先の情報管理や市町村と委託先との情報交換等において、住民の個人情報への配慮は十分なされていましたか
	21	委託先と事業の目的を共有できましたか
	22	委託事業のモニタリングを行う専門職を決めていましたか
	23	委託事業者との調整を行う専門職は決めていましたか
	24	委託先の担当窓口(担当者)は明確になっており、また委託事業に関して十分理解していましたか
	25	契約内容に準じたサービスが提供されているか、確認しましたか
	26	対象となる住民の反応を確認しましたか
	27	対象となる住民の意見や苦情等を市町村が把握できるようになっていましたか
	28	委託先の担当者と日常的に意見交換ができていましたか
	29	委託先と公式に意見交換を行う場(会議等)が、年1回以上設定されていますか
	30	委託事業の結果が自治体に戻ってくるまでの期間は適切でしたか
	31	委託事業に関して、事業目的に関する評価を実施しましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)
	32	委託した目的の達成に関する評価を実施しましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)
	33	委託先に評価結果をフィードバックしましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)
	34	委託内容が適切かどうかの評価、及びそれをふまえた委託内容の見直しを毎年行っていますか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)
	35	委託事業と他の事業や地区活動とのつながりは保たれていますか
	36	委託するか否かに関して、保健師の意向は反映されましたか
	37	委託契約の方法(一般競争入札か、随意契約か)に関して、保健師の意向は反映されましたか
	38	保健事業における委託をどのように考えるか、保健師間で合意していますか

注 1) 保健師・管理栄養士、医師等の技術職を指します
 *一般競争入札・指名競争入札 **随意契約

領域	活動方法	事業名	問2 - 1. 実施方法				問2 1. で2, 3の場合 問2 - 2. 委託契約の種別			
			あてはまる数字 1つに				あてはまる数字 1つに			
			1	2	3	4	1	2	3	4
直営	部分委託	全面委託	事業を未実施	一般競争入札	指名競争入札	随意契約	公募型契約	公募型契約以外		
母子保健	健康診査	1) 3～4ヶ月児健診	1	2	3	4	1	2	3	4
		2) 6～12ヶ月児健診	1	2	3	4	1	2	3	4
		3) 1歳6ヶ月児健診	1	2	3	4	1	2	3	4
		4) 3歳児健診	1	2	3	4	1	2	3	4
		5) 経過観察・発達健診	1	2	3	4	1	2	3	4
	健康教育	6) 母親学級(両親学級)	1	2	3	4	1	2	3	4
		7) 育児学級	1	2	3	4	1	2	3	4
		8) 療育教室	1	2	3	4	1	2	3	4
	保健指導	9) 乳幼児健康相談(一般)	1	2	3	4	1	2	3	4
		10) 乳幼児健康相談 (ハイリスク母子)	1	2	3	4	1	2	3	4
	訪問指導	11) 新生児訪問指導	1	2	3	4	1	2	3	4
成人・高齢者保健	健康診査	12) 特定健診	1	2	3	4	1	2	3	4
	健康教育	13) 二次予防事業対象者に対する通所型介護予防事業 - 運動機能向上	1	2	3	4	1	2	3	4
		14) 二次予防事業対象者に対する通所型介護予防事業 - 閉じこもり予防	1	2	3	4	1	2	3	4
		15) 二次予防事業対象者に対する通所型介護予防事業 - 認知症予防	1	2	3	4	1	2	3	4

領域	活動方法	事業名	問2 - 1. 実施方法				問2 1. で2, 3の場合 問2 - 2. 委託契約の種別			
			あてはまる数字 1つに				あてはまる数字 1つに			
			1	2	3	4	1	2	3	4
			直営	部分委託	全面委託	事業を未実施	一般競争入札	指名競争入札	公募型契約	公募型契約以外
成人・ 高齢者 保健	保健指導	16) 特定保健指導	1	2	3	4	1	2	3	4
	訪問指導	17) 成人に関する訪問指導	1	2	3	4	1	2	3	4
		18) 高齢者に対する訪問指導	1	2	3	4	1	2	3	4
精神保健	保健指導	19) 精神保健相談(一般)	1	2	3	4	1	2	3	4
		20) 障害福祉サービス利用 相談	1	2	3	4	1	2	3	4
		21) ケアマネジメント (地域移行・定着以外)	1	2	3	4	1	2	3	4
		22) 地域移行支援	1	2	3	4	1	2	3	4
		23) 地域定着支援	1	2	3	4	1	2	3	4
	訪問指導	24) 多職種チームによる訪問	1	2	3	4	1	2	3	4
		25) 家庭訪問(一般)	1	2	3	4	1	2	3	4

問3 上述の事業以外で、委託している事業がありますか。

1. ない 2. ある

事業名、委託契約方法・種別をお答え下さい。

(1) 事業名()

A. 契約方法 1. 部分委託 2. 全面委託

B. 契約種別 1. 一般競争入札 2. 指名競争入札

3. 随意契約(公募型契約) 4. 随意契約(公募型契約以外)

(2) 事業名()

A. 契約方法 1. 部分委託 2. 全面委託

B. 契約種別 1. 一般競争入札 2. 指名競争入札

3. 随意契約(公募型契約) 4. 随意契約(公募型契約以外)

問4 委託を考えているが委託できていない事業、今後委託を考えている事業がありますか。

1. ない 2. 実施できていないものがある 3. 今後考えているものがある

その理由は何ですか（はいくつでも）

1. 委託できる先がない(物理的にない)
2. 質の高い委託先がない
3. 委託金額が高い
4. 専門職間*の合意ができていない
5. 事務職の理解が得られない
6. 効果的な委託の方法がわからない
7. その他()

* 保健師、管理栄養士、医師等の技術職を指します

問5 自治体における事業の外部委託に関する課題やお考え等がございましたらご記入ください。

次のページからは、問2の表の中で網掛けで示してある事業、

母子「新生児訪問事業」、成人「特定保健指導」、高齢者「二次予防事業対象者に対する通所型介護予防事業－運動機能向上」について、部分委託もしくは全面委託をしていると回答された方だけご回答下さい。

「**新生児訪問事業**」 **ピンク**の用紙を御記入下さい

「**特定保健指導**」 **緑**の用紙を御記入下さい

「**二次予防事業対象者に対する通所型介護予防事業－運動機能向上**」

水色の用紙を御記入下さい

なお、該当する場合はすべてを御記入下さい。

(例 「新生児訪問」部分委託・「特定保健指導」全面委託の場合は、
ピンクと水色の紙の双方を記入します)

それ以外の方はここで質問は終了です。クリーム色の返信用封筒に入れてご投函ください。なお、調査表(2)ヒアリング協力調査表にもお目通し下さい。

ご協力ありがとうございました。

このピンク色の部分には、「新生児訪問事業」について、部分委託もしくは全面委託をしている場合のみお答えください。

保健師の方がご回答ください。(回答内容が不明な場合は、事務職や保健師以外の専門職とご相談いただいてご回答ください。)

問6 1. 事業についてうかがいます。

- 1) 実施方法 1. 全面委託 2. 部分委託
- 2) 委託契約の種別 1. 一般競争入札 2. 指名競争入札
3. 随意契約(公募型契約) 4. 随意契約(公募型契約以外)
- 3) 委託を開始した年度 1. 昭和 2. 平成 ()年度から
- 4) 委託先をお答えください
 1. 公益社団法人(健康づくり関係事業団等)
 2. 営利法人(一般社団法人・株式会社等)
 3. 医療機関(病院・診療所)
 4. 社会福祉法人(社協・福祉施設等)
 5. 助産師会(個人への依頼を除く)
 6. 開業保健師(個人への依頼を除く)
 7. その他()

問6 2. 委託を行った理由について、該当する項目すべてに をつけてください。

1. 市町村保健師のマンパワーが足りない
2. 委託したほうが、専門性の高いサービスが期待できる
3. 経費が節減できる
4. 民間活力導入の行政方針が示されている
5. 住民の利便性を高める(曜日や場所)
6. 市町村の中に専門的にサービスを提供できる人材がない(例えば運動指導等)
7. その他()

問6 3. 委託にかかるプロセスに関してうかがいます。

それぞれの項目について、該当する番号にひとつ をつけてください。

なお、項目の中に、競争入札を想定したものと、随意契約を想定したものがあります。

該当するものについてお答えください。

(項目の途中の実線は、わかりやすくするためだけの意味です。)

		5	4	3	2	1	
		とても当てはまる	まあ当てはまる	どてらともいえない	あまり当てはまらない	全く当てはまらない	
1	事業の目的は明確になっていましたか(事業自体の目的)	5	4	3	2	1	
2	事業を委託する目的は明確になっていましたか(委託する目的)	5	4	3	2	1	
3	委託する事業の目的、内容や、委託を行う目的について、事業に係る職員(一般職および専門職1))で話し合いを行いましたか	5	4	3	2	1	
4	委託することによって生じるデメリットと、それを軽減する方法を検討しましたか	5	4	3	2	1	
5	委託することに関して、事業に係る専門職は合意しましたか	5	4	3	2	1	
6	委託先に求める具体的な業務内容を明確に決めましたか	5	4	3	2	1	
7	委託する事業に関して、委託後に自治体保健師が行う役割を明確にしましたか	5	4	3	2	1	
競争入札*のみ	8	仕様書の作成を事務職と共同して行いましたか	5	4	3	2	1
競争入札*のみ	9	仕様書には委託先に求める業務内容が具体的に反映されましたか	5	4	3	2	1
競争入札*のみ	10	仕様書に記載することが難しい詳細な要求事項に関して、仕様書以外の実施要領やマニュアル等で提示しましたか	5	4	3	2	1
競争入札*のみ	11	委託料について最低落札価格の適切性を担保するために、必要な情報を収集しましたか	5	4	3	2	1
随時**のみ	12	委託事業者の選定に関して、客観的な評価ができる基準を設定しましたか	5	4	3	2	1
随時**のみ	13	委託事業者の業務実績や業務遂行能力について、情報を収集しましたか	5	4	3	2	1
随時**のみ	14	委託事業者の最終的な決定に、専門職は関与しましたか	5	4	3	2	1
随時**のみ	15	契約内容には、委託先に求めたい内容が十分反映されていることを確認しましたか	5	4	3	2	1
随時**のみ	16	適切な委託料を決定するために必要な情報収集や手続きを行いましたか	5	4	3	2	1
随時**のみ	17	契約内容には、自治体への報告やデータの受け渡し方法が含まれていましたか	5	4	3	2	1
	18	自治体保健師が直接対応することが必要な対象者の基準を設定し、委託先と合意していましたか	5	4	3	2	1
	19	実施内容等に問題がある場合、契約期間中でも委託を中止できる内容になっていましたか	5	4	3	2	1
	20	委託先の情報管理や市町村と委託先との情報交換等において、住民の個人情報への配慮は十分なされていましたか	5	4	3	2	1

		5	4	3	2	1
		とても当てはまる	まあ当てはまる	どてらともいえない	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
21	委託先と事業の目的を共有できましたか	5	4	3	2	1
22	委託事業のモニタリングを行う専門職を決めていましたか	5	4	3	2	1
23	委託事業者との調整を行う専門職は決めていましたか	5	4	3	2	1
24	委託先の担当窓口(担当者)は明確になっており、また委託事業に関して十分理解していましたか	5	4	3	2	1
25	契約内容に準じたサービスが提供されているか、確認しましたか	5	4	3	2	1
26	対象となる住民の反応を確認しましたか	5	4	3	2	1
27	対象となる住民の意見や苦情等を市町村が把握できるようになっていましたか	5	4	3	2	1
28	委託先の担当者と日常的に意見交換ができていましたか	5	4	3	2	1
29	委託先と公式に意見交換を行う場(会議等)が、年1回以上設定されていますか	5	4	3	2	1
30	委託事業の結果が自治体に戻ってくるまでの期間は適切でしたか	5	4	3	2	1
31	委託事業に関して、事業目的に関する評価を実施しましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	5	4	3	2	1
32	委託した目的の達成に関する評価を実施しましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	5	4	3	2	1
33	委託先に評価結果をフィードバックしましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	5	4	3	2	1
34	委託内容が適切かどうかの評価、及びそれをふまえた委託内容の見直しを毎年行っていますか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	5	4	3	2	1
35	委託事業と他の事業や地区活動とのつながりは保たれていますか	5	4	3	2	1
36	委託するか否かに関して、保健師の意向は反映されましたか	5	4	3	2	1
37	委託契約の方法(一般競争入札か、随意契約か)に関して、保健師の意向は反映されましたか	5	4	3	2	1
38	保健事業における委託をどのように考えるか、保健師間で合意していますか	5	4	3	2	1

注1) 保健師・管理栄養士、医師等の技術職を指します
 一般競争入札・指名競争入札
 **随意契約

問 6 4. 現在の委託に関するお考えをうかがいます。それぞれの項目に関して、該当する番号に をつけてください。

(1) 委託先との関係性についてどう感じていますか。

大変悪い

大変よい

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

(2) 委託した目的は達成されていると思いますか。

* 問 6 - 2 託した理由に該当する部分です。

全く達成されていない

十分達成されている

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

(3) 保健事業としての本来の目的は達成されていると思いますか。

* 例) 幼児健診の場合は、乳幼児の成長発達の確認、保護者の育児状況の確認等になります。

全く達成されていない

十分達成されている

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

(4) 総合的に考えて、現在の委託に満足していますか

全く満足していない

十分満足している

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

問 6 5 . 当該事業の委託の計画の作成や委託先の選定および決定の際に、お困りになられたことがありますか。下記の選択肢の中から当てはまるものをつけてください (複数選択可)。

- 1 . 地域に委託先が少ない
- 2 . 仕様書に記載すべき内容や書き方がわからない
- 3 . 適切な最低入札価格がわからない
- 4 . 委託先の評価項目や評価方法がわからない
- 5 . 一般競争入札での選定は困難と主張しても随意契約が認められない
- 6 . 委託の方法や委託先の選定に保健師の意見が反映されにくい
- 7 . 自治体内の担当者の利害が相反して意見調整が困難である
- 8 . その他 ()

問 6 6 . 当該事業に関して、委託を実施している際にお困りになられたことがありますか。

下記の選択肢の中から当てはまるものをつけてください (複数選択可)。

- 1 . 事業者が提供する保健サービスの実施状況を把握することが難しい

2. 期待するサービスの提供を委託事業者が行ってくれない
3. 期待する連携を委託事業者が行ってくれない
4. 問題ある委託事業者であっても、契約期間中に委託を中止出来ない
5. その他 ()

問 6 7. 該事業を委託することによって自治体保健師に生じる問題にはどのようなことがありますか。下記の選択肢の中から当てはまるものに を付けてください
(複数選択可)。

1. 健師に集まる地域の情報が少なくなる
2. 体保健師の実務能力が低下する / 若手が育たない
3. と直接、接する場が少なくなる
4. 委託先との調整に時間がかかる
5. 委託先の教に労をようする
6. その他 ()

問 6 8. 該事業の委託において、質の高いサービスを提供できる委託先の選定および委託先との連携において工夫されていること、あるいは考えられることがありましたらご記入ください。

*例)地域には質の高い委託先が少ないため、事業者への研修を行った。

**「新生児訪問事業」の委託に関する設問は終了です。ご協力ありがとうございました。
なお、調査表(2)ヒアリング協力調査表にもお目通し下さい。**

この緑色の部分には、「特定保健指導」について、部分委託もしくは全面委託をしている場合のみお答えください。

保健師の方がご回答ください。(回答内容が不明な場合は、事務職や保健師以外の専門職とご相談いただいてご回答ください。)

問7 1. 業についてうかがいます。

- 1)実施方法 1. 面委託 2. 委託
- 2)委託契約の種別 1. 一般競争入札 2. 指名競争入札
3. 随意契約(公募型契約) 4. 随意契約(公募型契約以外)
- 3)委託を開始した年度 1. 昭和 2. 平成 ()年度から
- 4)委託先をお答えください
 1. 公益社団法人(健康づくり関係事業団等)
 2. 営利法人(一般社団法人・株式会社等)
 3. 医療機関(病院・診療所)
 4. 社会福祉法人(社協・福祉施設等)
 5. 助産師会(個人への依頼を除く)
 6. 開業保健師(個人への依頼を除く)
 7. その他()

問7 2. 委託を行った理由について、該当する項目すべてに をつけてください。

1. 市町村保健師のマンパワーが足りない
2. 委託したほうが、専門性の高いサービスが期待できる
3. 経費が節減できる
4. 民間活力導入の行政方針が示されている。
5. 住民の利便性を高める(曜日や場所)
6. 市町村の中に専門的にサービスを提供できる人材がない(例えば運動指導等)
7. の他()

問7 3. 託にかかるプロセスに関してうかがいます。

それぞれの項目について、該当する番号にひとつ をつけてください。

なお、項目の中に、競争入札を想定したものと、随意契約を想定したものがあります。

該当するものについてお答えください。

(項目の途中の実線は、わかりやすくするためだけの意味です。)

		5 とても 当てはまる	4 まあ 当てはまる	3 どてら ともいえない	2 あまり 当てはまらない	1 全く 当てはまらない
	1	5	4	3	2	1
	2	5	4	3	2	1
	3	5	4	3	2	1
	4	5	4	3	2	1
	5	5	4	3	2	1
	6	5	4	3	2	1
	7	5	4	3	2	1
競争入札 *のみ	8	5	4	3	2	1
競争入札 *のみ	9	5	4	3	2	1
競争入札 *のみ	10	5	4	3	2	1
競争入札 *のみ	11	5	4	3	2	1
随時** のみ	12	5	4	3	2	1
随時** のみ	13	5	4	3	2	1
随時** のみ	14	5	4	3	2	1
随時** のみ	15	5	4	3	2	1
随時** のみ	16	5	4	3	2	1
	17	5	4	3	2	1
	18	5	4	3	2	1
	19	5	4	3	2	1
	20	5	4	3	2	1

		5 とても 当ては まる	4 まあ 当ては まる	3 どて らとも いえない	2 あまり 当ては まらない	1 全く 当ては まらない
21	委託先と事業の目的を共有できましたか	5	4	3	2	1
22	委託事業のモニタリングを行う専門職を決めていましたか	5	4	3	2	1
23	委託事業者との調整を行う専門職は決めていましたか	5	4	3	2	1
24	委託先の担当窓口(担当者)は明確になっており、また委託事業に関して十分理解していましたか	5	4	3	2	1
25	契約内容に準じたサービスが提供されているか、確認しましたか	5	4	3	2	1
26	対象となる住民の反応を確認しましたか	5	4	3	2	1
27	対象となる住民の意見や苦情等を市町村が把握できるようになっていましたか	5	4	3	2	1
28	委託先の担当者と日常的に意見交換ができていましたか	5	4	3	2	1
29	委託先と公式に意見交換を行う場(会議等)が、年1回以上設定されていますか	5	4	3	2	1
30	委託事業の結果が自治体に戻ってくるまでの期間は適切でしたか	5	4	3	2	1
31	委託事業に関して、事業目的に関する評価を実施しましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	5	4	3	2	1
32	委託した目的の達成に関する評価を実施しましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	5	4	3	2	1
33	委託先に評価結果をフィードバックしましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	5	4	3	2	1
34	委託内容が適切かどうかの評価、及びそれをふまえた委託内容の見直しを毎年行っていますか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	5	4	3	2	1
35	委託事業と他の事業や地区活動とのつながりは保たれていますか	5	4	3	2	1
36	委託するか否かに関して、保健師の意向は反映されましたか	5	4	3	2	1
37	委託契約の方法(一般競争入札か、随意契約か)に関して、保健師の意向は反映されましたか	5	4	3	2	1
38	保健事業における委託をどのように考えるか、保健師間で合意していますか	5	4	3	2	1

注1) 保健師・管理栄養士、医師等の技術職を指します
 一般競争入札・指名競争入札
 **随意契約

問7 4. 在の委託に関するお考えをうかがいます。それぞれの項目に関して、該当する番号に をつけてください。

(1) 委託先との関係性についてどう感じていますか

大変悪い

大変よい

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

(2) 委託した目的は達成されていると思いますか

* 質問7 - 2 委託した理由に該当する部分です。

全く達成されていない

十分達成されている

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

(3) 保健事業としての本来の目的は達成されていると思いますか

* 例)対象者が生活習慣病の予防行動を取ることができるようになる、などです。

全く達成されていない

十分達成されている

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

(4) 総合的に考えて、現在の委託に満足していますか

全く満足していない

十分満足している

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

問7 5. 当該事業の委託の計画の作成や委託先の選定および決定の際に、お困りになられたことがありますか。下記の選択肢の中から当てはまるものに○をつけてください(複数選択可)

1. 地域に委託先が少ない
2. 仕様書に記載すべき内容や書き方がわからない
3. 適切な最低入札価格がわからない
4. 委託先の評価項目や評価方法がわからない
5. 一般競争札での選定は困難と主張しても随意契約が認められない
6. 委託の方法や委託先の選定に保健師の意見が反映されにくい
7. 自治体内の担当者の利害が相反して意見調整が困難ある
8. その他 ()

問7 6. 当該事業に関して、委託を実施している際にお困りになられたことがありますか。

下記の選択肢の中から当てはまるものに をつけてください(複数選択可)

1. 委託事が提供する保健サービスの実施状況を把握することが難しい
2. 期待するサービスの提供を委託事業者が行ってくれない
3. 期待する連携を委託事業者が行ってくれない

4. 問題がある委託事業者であっても、契約期間中に委託を中止できない
5. その他 ()

問7 7. 当該事業を委託することによって自治体保健師に生じる問題にはどのようなことがありますか。下記の選択肢の中から当てはまるものに を付けてください
(複数選択可)。

1. 自治体保健師に集まる地域の情報が少なくなる
2. 自治体保健師の実務能力が低下する / 若手が育たない
3. 住民と直接、接する場が少なくなる
4. 委託先との調整に時間がかかる
5. 委託先の教育に労力を要する
6. その他 ()

問7 8. 当該事業の委託において、質の高いサービスを提供できる委託先の選定および委託先との連携において工夫されていること、あるいは考えられることがありましたらご記入ください。

*例) 地域には質の高い委託先が少ないため、事業者への研修を行った。

**「特定保健指導」の委託に関する設問は終了です。ご協力ありがとうございました。
なお、調査表(2)ヒアリング協力調査表にもお目通し下さい。**

この水色の部分には、「二次予防事業対象者に対する通所型介護予防事業—運動機能向上」について、部分委託もしくは全面委託をしている場合のみお答えください。

保健師の方がご回答ください。(回答内容が不明な場合は、事務職や保健師

以外の専門職とご相談いただいてご回答ください。)

問8 1. 事業についてうかがいます。

- 1)実施方法 1. 全面委託 2. 部分委託
- 2)委託契約の種別 1. 一般競争入札 2. 指名競争入札
3. 随意契約(公募型契約) 4. 随意契約(公募型契約以外)
- 3)委託を開始した年度 1. 昭和 2. 平成 ()年度から
- 4)委託先をお答えください
 1. 公益社団法人(健康づくり関係事業団等)
 2. 営利法人(一般社団法人・株式会社等)
 3. 医療機関(病院・診療所)
 4. 社会福祉法人(社協・福祉施設等)
 5. 助産師会(個人への依頼を除く)
 6. 開業保健師(個人への依頼を除く)
 7. その他()

問8 2. 委託を行った理由について、該当する項目すべてに をつけてください。

1. 市町村保健師のマンパワーが足りない
2. 委託したほうが、専門性の高いサービスが期待できる
3. 経費が節減できる
4. 民間活力導入の行政方針が示されている。
5. 住民の利便性を高める(曜日や場所)
6. 市町村の中に専門的にサービスを提供できる人材がない(例えば運動指導等)
7. その他()

問8 3. 委託にかかるプロセスに関してうかがいます。

それぞれの項目について、該当する番号にひとつ をつけてください。

なお、項目の中に、競争入札を想定したものと、随意契約を想定したものがあります。

該当するものについてお答えください。

(項目の途中の実線は、わかりやすくするためだけの意味です。)

		5 とても当てはまる	4 まあ当てはまる	3 どてらともいえない	2 あまり当てはまらない	1 全く当てはまらない
	1 事業の目的は明確になっていましたか(事業自体の目的)	5	4	3	2	1
	2 事業を委託する目的は明確になっていましたか(委託する目的)	5	4	3	2	1
	3 委託する事業の目的、内容や、委託を行う目的について、事業に係る職員(一般職および専門職1)で話し合いを行いましたか	5	4	3	2	1
	4 委託することによって生じるデメリットと、それを軽減する方法を検討しましたか	5	4	3	2	1
	5 委託することに関して、事業に係る専門職は合意しましたか	5	4	3	2	1
	6 委託先に求める具体的な業務内容を明確に決めましたか	5	4	3	2	1
	7 委託する事業に関して、委託後に自治体保健師が行う役割を明確にしましたか	5	4	3	2	1
競争入札 *のみ	8 仕様書の作成を事務職と共同で行いましたか	5	4	3	2	1
競争入札 *のみ	9 仕様書には委託先に求める業務内容が具体的に反映されましたか	5	4	3	2	1
競争入札 *のみ	10 仕様書に記載することが難しい詳細な要求事項に関して、仕様書以外の実施要領やマニュアル等で提示しましたか	5	4	3	2	1
競争入札 *のみ	11 委託料について最低落札価格の適切性を担保するために、必要な情報を収集しましたか	5	4	3	2	1
随時** のみ	12 委託事業者の選定に関して、客観的な評価ができる基準を設定しましたか	5	4	3	2	1
随時** のみ	13 委託事業者の業務実績や業務遂行能力について、情報を収集しましたか	5	4	3	2	1
随時** のみ	14 委託事業者の最終的な決定に、専門職は関与しましたか	5	4	3	2	1
随時** のみ	15 契約内容には、委託先に求めたい内容が十分反映されていることを確認しましたか	5	4	3	2	1
随時** のみ	16 適切な委託料を決定するために必要な情報収集や手続きを行いましたか	5	4	3	2	1
	17 契約内容には、自治体への報告やデータの受け渡し方法が含まれていましたか	5	4	3	2	1
	18 自治体保健師が直接対応することが必要な対象者の基準を設定し、委託先と合意していましたか	5	4	3	2	1
	19 実施内容等に問題がある場合、契約期間中でも委託を中止できる内容になっていましたか	5	4	3	2	1
	20 委託先の情報管理や市町村と委託先との情報交換等において、住民の個人情報への配慮は十分なされていましたか	5	4	3	2	1

		5	4	3	2	1
		とても当てはまる	まあ当てはまる	どてらともいえない	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
21	委託先と事業の目的を共有できましたか	5	4	3	2	1
22	委託事業のモニタリングを行う専門職を決めていましたか	5	4	3	2	1
23	委託事業者との調整を行う専門職を決めていましたか	5	4	3	2	1
24	委託先の担当窓口(担当者)は明確になっており、また委託事業に関して十分理解していましたか	5	4	3	2	1
25	契約内容に準じたサービスが提供されているか、確認しましたか	5	4	3	2	1
26	対象となる住民の反応を確認しましたか	5	4	3	2	1
27	対象となる住民の意見や苦情等を市町村が把握できるようになっていましたか	5	4	3	2	1
28	委託先の担当者と日常的に意見交換ができていましたか	5	4	3	2	1
29	委託先と公式に意見交換を行う場(会議等)が、年1回以上設定されていますか	5	4	3	2	1
30	委託事業の結果が自治体に戻ってくるまでの期間は適切でしたか	5	4	3	2	1
31	委託事業に関して、事業目的に関する評価を実施しましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	5	4	3	2	1
32	委託した目的の達成に関する評価を実施しましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	5	4	3	2	1
33	委託先に評価結果をフィードバックしましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	5	4	3	2	1
34	委託内容が適切かどうかの評価、及びそれをふまえた委託内容の見直しを毎年行っていますか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	5	4	3	2	1
35	委託事業と他の事業や地区活動とのつながりは保たれていますか	5	4	3	2	1
36	委託するか否かに関して、保健師の意向は反映されましたか	5	4	3	2	1
37	委託契約の方法(一般競争入札か、随意契約か)に関して、保健師の意向は反映されましたか	5	4	3	2	1
38	保健事業における委託をどのように考えるか、保健師間で合意していますか	5	4	3	2	1

注1) 保健師・管理栄養士、医師等の技術職を指します
 一般競争入札・指名競争入札
 **随意契約

問 8 4. 現在の委託に関するお考えをうかがいます。それぞれの項目に関して、該当する番号に をつけてください。

(1) 委託先との関係性についてどう感じていますか

大変悪い

大変よい

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

(2) 委託した目的は達成されていると思いますか

* 問 8 - 2 委託した理由に該当する部分です。

全く達成されていない

十分達成されている

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

(3) 保健事業としての本来の目的は達成されていると思いますか

* 例) 対象者が運動機能向上の方法を学び、自ら実践することで運動機能が向上する、等です。

全く達成されていない

十分達成されている

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

(4) 総合的に考えて、現在の委託に満足していますか

全く満足していない

十分満足している

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

問 8 5 . 当該事業の委託の計画の作成や委託先の選定および決定の際に、お困りになられたことがありますか。下記の選択肢の中から当てはまるものに をつけてください(複数選択可)。

- 1 . 地域に委託先が少ない
- 2 . 仕様書に記載すべき内容や書き方がわからない
- 3 . 適切な最低入札価格がわからない
- 4 . 委託先の評価項目や評価方法がわからない
- 5 . 一般競争入札での選定は困難と主張しても随意契約が認められない
- 6 . 委託の方法や委託先の選定に保健師の意見が反映されにくい
- 7 . 自治体内の担当者の利害が相反して意見調整が困難である
- 8 . その他 ()

問 8 6 . 当該事業に関して、委託を実施している際にお困りになられたことがありますか。

下記の選択肢の中から当てはまるものに をつけてください(複数選択可)。

- 1 . 委託事業者が提供する保健サービスの実施状況を把握することが難しい
- 2 . 期待するサービスの提供を委託事業者が行ってくれない
- 3 . 期待する連携を委託事業者が行ってくれない

- 4. 問題がある委託事業者であっても、契約期間中に委託を中止出来ない
- 5. その他 ()

問 8 7. 当該事業を委託することによって自治体保健師に生じる問題にはどのようなことがありますか。下記の選択肢の中から当てはまるものに を付けてください
(複数選択可)。

- 1. 自治体保健師に集まる地域の情報が少なくなる
- 2. 自治体保健師の実務能力が低下する / 若手が育たない
- 3. 住民と直接、接する場が少なくなる
- 4. 委託先との調整に時間がかかる
- 5. 委託先の教育に労力を要する
- 6. その他 ()

問 8 8. 当該事業の委託において、質の高いサービスを提供できる委託先の選定および委託先との連携において工夫されていること、あるいは考えられることがありましたらご記入ください。

* 例) 地域には質の高い委託先が少ないため、事業者への研修を行った。

**「二次予防事業対象者に対する通所型介護予防事業 運動機能向上」の委託に関する
設問は終了です。ご協力ありがとうございました。**

なお、調査表(2)ヒアリング協力調査表にもお目通し下さい。